



皆様いかがお過ごしでしょうか。昼に30℃を越えるとか、もはや5月の天気じゃないですね。かといって朝は布団がないと寒いくらいですし、身体が追いつきません。
さて、梅雨を迎える時期となりました。前回紹介させていただいたフェンダーの装着など、この時期に車体装備を見直してみるのはいかがでしょうか。そんなわけで今回は装着に便利なアイテムを紹介します。

今回特集するのはEB-SQ1035Bです。

いくつかのメタルクランプをラインナップしています。
ハンドル周りのアクセサリやシートポストに
キャリアダボを追加するなどとして幅広く使用しています。
(実は自転車業界だけでなく、FA関係や機器製造メーカーさんで装置のパーツとしても使われていたりします。)

SMクランプ	LWクランプ	EBバンド		
<p>SM-2835 SM-2229</p> <p>レバー操作だけでワンタッチで取り付けるモデル。対応範囲が異なる2サイズと、使用用途に合わせた1つ穴・2つ穴の2種類があります。</p>	<p>LW-STD LW-OS</p> <p>取り外しに工具が必要なモデル。用途いろいろ取り付け台座。軽量アルミ製クランプ。</p>	<p>EB-2235</p> <p>ステンレスバンドを巻きつけて、ボルト固定するだけ。丸形だけでなく、様々な形状にもフィットするステンレスバンドを採用。</p>	<p>EBW-2235</p> <p>EB-BANDより幅広いステンレスバンドを採用しました。固定部を樹脂ではなくダイキャストにしたことで、強度を増しました。</p>	<p>EB-SQ1035B</p> <p>曲面にも角にも、もっといろいろな形状に増設するためのマウントベース。頭のサイズを長方形からほぼ正方形にしたので、取り付けの際に目立ちません。</p>

これらのクランプの中でもEBバンドは新参者で、まだあまり認知されていないようです・・・。
構造がシンプルで、円でもいろいろな形状に取り付けられるクランプとして、「EBバンド」があります。その中でも弊社アクセサリ以外の物と組み合わせるときに汎用で使いやすい設計のものが、この**EB-SQ1035B**です。例えばバイクにフェンダーや各種ホルダーなどを装着して積載量を増やしたいとき、ダボ穴が足りないことがしばしばあります。そのようなときにEB-SQ1035Bは好きな場所にダボ穴を追加できるので、想像していたカスタマイズができるかもしれません。



<p>EB-SQ1035Bの特徴</p> <p>1 クランプ対応範囲が広い</p> <p>EB-SQ1035Bはこれ一つで自転車のハンドル径22～35mmまで対応するだけでなく、最小サイズはφ10～35mmまで無段階に対応できるのでバイクに取り付けたキャリアの脚部など、細い部分にも取り付けられます。</p>	<p>EB-SQ1035Bの特徴</p> <p>2 固定力が強い</p> <p>10mm幅のステンレスバンドで引き絞る頑丈な構造なので、Pクリップなどといった同用途の補助クランプと比べ強い固定力を発揮します。強固な固定が必要なストレージ増設用途などに、たいへんオススメです。 ※カーボンフレームへの使用は、お勧めしていません。取り付けるときは適正トルクまで締めることなく、締めすぎに十分な注意が必要です。</p>	<p>EB-SQ1035Bの特徴</p> <p>3 異形断面对应</p> <p>スマホホルダーのiHシリーズなどに採用しているSMクランプやLWクランプは、真円の部分にしか付けられないので、3D形状のステムやエアロ形状のシートポストには付けられませんでした。EBバンドは、しなやかなステンレスバンドのため、相手の形状に合わせた固定が出来ます。</p>
---	---	--

EB-SQ1035Bの取り付け方 (EBシリーズの付け方はどれも同じ)

<p>①巻く</p> <p>保護テープを巻く</p>	<p>②巻き付ける</p> <p>台座の穴にバンドを通すとき、タイトに巻いておくのがコツ!</p>	<p>③仮締め</p> <p>場所やバンドの長さ確認して仮締め。しっかり締めるのは一番最後。</p>	<p>④カット</p> <p>邪魔な部分は手を切らないように角を切り落としたり、やすりをかけたります◎</p>	<p>⑤取り付ける</p> <p>付けたいものをしっかりと固定</p>
----------------------------	---	--	---	-------------------------------------

コンパクトアダプタ

↑LW ↑SM ↑EBW

弊社アクセサリと組み合わせる場合は角台座のEBWバンド、またはSM/LWクランプをご使用ください。
※iHホルダーをステムに装着するなど

